

分、紀元節等については随分種々の方法で遊びますから其の遊びについての色々の觀察も充分にいたします。

尙三學期の終りから三學期の初、中頃にかけてまして氣候の都合上、花壇、菜園もお眠りの時期で御座いますし、園外に引率いたします事も多く出来ません。其れで當園では其の時期を利用いたしまして最も子供の喜びます玩具に多く親しましめ、尙木片（木のきり残り、かまぼこ板、三寶穴のくりぬき）等を持ちまして幼兒自身に玩具を製作せしめ、其れを弄ばせると云ふ様な事をいたして居ります。幼兒には少し無理ではないかとのお考へも御座いませうが、幼兒の自由に任せ置きまして製作せしめますと、かなり面白いものが出来きます。いくら貧弱なものが出来上りましても自分が製作したと云ふ喜びは、むやみに店からただ買つて来た高價な玩具を興へられる時の所ではありませ

ん。實に喜び弄ぶので御座います。出来るならば容易に出来ます設備がほしいと存じて居りますが家もなし又幼稚園の事とて充分と云ふわけには参りませんが、ぼつぼつ都合のよくなる様になつて参つて居ります。

地方中心觀察指導豫定案

今治幼稚園 田坂 雪

豫洲の地と云へば日本全國の方に何の強い／＼思ひ出も興へない。四國の一隅に過ぎないもので有る事を知りませう。それさへ思ひ出してもらへない位に大日本帝國の上からは僅な都會、慥かに文化の都會の其よりは遅れて居、特に我今治市漸やくに近年四國一の開港場となり鐵道開通と共に海陸共に交通繁く四國のマンチエスターを以て人も我も任じて來た。

一方に多くの恵まれたる自然により都會人の受くることの得ざる清い／＼ものをも與へられてゐる事をブラウドとするに足る可を信ず。

在京當時「四國に山があるか、田があるか」と尋ねられし、此の別天地南國の暖さ自然に恵まれし此の地を！記憶の中に入れてもらいたい。この中に育つ幼兒達その指導よくば、決して都會の幼兒達に劣るべきかと！

西南に四國アルプスを連れ市の後方に廣く平野をひかへ東北内風光明美の瀬戸内海の大島小島に面す。白砂緑松波靜に暖風常に市上を吹く、嚴冬と云へども積雪なし、夏來りなば海水浴望がまゝ、水清く遠淺にまかせ沖遠く貝採り魚つり又山紫水明の所、意のまゝに得らるゝこそ幼兒の上に幸甚なり。年中鮮魚聖果絶えまなく綠葉のうちより黄ばむ熟せる果物を手にするはいと易き業なり、春は岡に草摘み夏海に漁づり秋山に茸取り冬來るもそ

の果物に盡くる事を知らず。市中植物園なくも動物園水族館なくも此れら常に季節により豊富に、周圍は幼兒達の生活を豊かならしむ。

伊豫白綿タオル特産工業盛に一步市外に出ずれば鹽田漆器の業此うしたもので幼稚達周圍を巡らしてゐる。南朝忠臣の戦ひのあと國分寺村近く歴史の舊蹟多く底の底迄澄み切つた小川に砂橋をかかけたり桃太郎遊びに洗濯などするは。松かげに本讀み、山の穴にコブ爺さんの出かけるなど如何に童話の國に遊戯の國に時を過し得るか恵まれたる自然の此町の自然を如何に善用し彼らの生活内容を豊富ならしむるかに苦心す。其材料の選擇と觀察方法の宜しきを得幼稚園遊び幼稚職能の發揮に努力し折角に斯く恵まれたる田舎幼兒達の上に保育の完全を皆様の深い御指導により有らん事を祈りつゝ愚案を提して擱筆とす。(一五、一二、一一)

月	觀察主要事項	人事界	取扱注意
四	<p>一、自然界ノ新生 A、オ花見、桃・櫻 B、摘草、れんげ、たんぽぽ よもぎ、すみれ よめな、おほばこ C、園内花畑作り 朝顔種マキ 瓜種マキ D、鳩、猿ノ觀察 E、戶外遊 麥ノ成長 豆ノ成長 虫類採集 園内飼育 養蠶 鶏 兔 小鳥 小魚</p>	<p>一、園内道具 一、遊園區内ノ交通 一、所持品</p> <p>飛行機見學 陸上飛行機 海上飛行機</p>	<p>戶外散步ニテ 總テ觀察セシム 各自 町名、番地ヲ 覺サス 名前ヲ記 鳩園内 猿ハ公園ニ見 ニ行ク 繼續飼育 郵便飛行機 市内</p>

	<p>遠足 汽車ニテ春ノ野邊 スズメ 巢と其の材料</p>	<p>川ほり汽船</p> <p>つな引</p>	<p>川口 櫻井行 園屋根に巢がある 漁師町</p>
<p>月</p> <p>觀察主要項目</p>	<p>人事界</p>	<p>注意事項</p>	<p>五</p>
<p>一、渡り鳥 燕 飛ぶ速さ飛方翼尾、來る時季 歸る時季</p> <p>二、養蠶 種紙。細蠶。給桑 成長—眠る事—脱皮する事 麥の穂 大麥、小麥 穂の時期</p> <p>三、おたまじやくし</p>	<p>一、汽車(停車場見學)</p> <p>一、園内及び近所建築</p> <p>一、大工業</p> <p>一、創立記念日 卒業園児共に</p>	<p>繼續觀察</p> <p>園内にて幼兒 共に祝賀式を 行ふ</p>	<p>五</p>

月	觀察主要項目	人事界	取扱注意事項
一、麥及び豆の刈	<p>成長の變化 小川の中にて泳げる様 後脚の生える事 前脚の生える事 尾の短くなる事 四、犬 水中よる出る事の多くなる事 毛の色 頭 脚尾 食物の食べ方 五、櫻、梨、桃の毛虫 五月の草花 えにしただ せきちく あやめ 毛虫 色、體、大蛾、歩み方、脚の數 六、日の出入 東、西</p>	一、幼兒愛護日	<p>市内小學校聯合にて愛護運動に參加 園内觀察</p>
一、(田舎は舊りよ本月五月節句)			
舊節句前日に			

六

麥藁、麥藁細工、麥の粉、

豆、えんどう、空豆、大豆、小

豆、藤豆

一、梅雨

湿度、かびの生える事

雨量と川、池、田の水量

一、新緑

近くの森にて木々の新緑

一、時季の果物

梅、桃、いちご、びわ

一、苗代

動物捕獲飼養

とんぼ、かたつむり、蝶

一、かへるの成長の様

保護色

田、川邊にて捕獲

一、園内ぶどう棚の手入

虫よけの方法

一、水車

一、水まき

五月 武者人形 幟

一、雨具

一、衣服更

帽子、傘、等

一、町の變化

氷屋、ラムネ屋の商店多くなる

水まき

一、港船

防波堤、船の出入

積卸する荷の種類

一、川の橋

鐵橋

五月節句祝賀式を行ふ

ちまき

草餅を共に食す

園にて五月人形を祭る

衛生

利用の方面

米揚

<p>一、笹舟 笹の葉の舟に作ること(川遊び)</p>	<p>月</p>	<p>七</p> <p>一、田植 一、田植使用の牛と馬 牛馬の違ふ點 一、貝拾ひ 川の貝と海の貝 一、ぶだうの取入 園内ぶどう棚の實を取らせる 一、朝顔の手入れ 各組に分けて手入れをしてゐる 色、形、卷方 一、蠶の手入 繭のかけ方、形、色、蛹、糸の 取り方 産卵、卵の數 一、夕立、虹、雲</p>
	<p>觀察主要項目</p>	<p>一、鹽田見學 海水より鹽となる迄、製造 一、汽車に乗る(鹽田見物) 燃料に石炭 水蒸氣が車を動かす 一、湯の心得</p>
	<p>人事界</p>	<p>一、製材、會社見學 杉、松、檜、栗、桐</p>
	<p>注意事項</p>	<p>暑の中に働く 人に對して同 情 牛馬を可愛が ること 汽車に乗る注 意 汽車の歌 一人海邊へ來 ぬこと 七月一日から七 月末日迄園兒 湯に入れらる。 各組競争にて なす時知らぬ 間に蓄を取る などなき様注 意す 市内製材所</p>

月	觀察主要項目	人事界	取扱注意事項
	<p>一、二百十日及二百二十日の事 雲の美観 一、花壇の手入 秋まきの種 一、種子の取り入れ</p>	<p>虫干 側風所 彼岸、神社参拜 墓参 タオル工場見學</p>	<p>園内大掃除 氏神様参拜 市内タオル工場</p>
	<p>海岸地方特有の雲行 虹の色、出る時、半圓形、色の ならべ こうもり、螢、蟬、ばつた、い など、蟻 昆虫類の多いこと 蟻 食物、力の強 集團生活、巢の所在 星の美観 大きな、小 天の川</p>	<p>のこぎり、木が板となつて行く 様</p> <p>寒暖計 七夕祭</p>	<p>昆虫類採集は 家庭の遊び 昆虫類を大事 にすること 管中の液體 舊七月七日に よる</p>

月	觀察主要項目	人事界	取扱注意事項
九	<p>一、秋の果實 ぶどう、いちぢく</p> <p>一、秋の虫 鈴虫、きりぎりす、こほろぎ、 ばつた、いなご、赤とんぼ</p> <p>一、渡鳥 雁、燕</p> <p>秋の雨、露</p>	<p>病院見舞</p> <p>幼児製作の花等を送る</p>	<p>児を分ちて各 市内病院へ見 舞に出發</p>
十	<p>一、秋の野原</p> <p>一、落葉</p> <p>一、花壇の霜よけ</p> <p>一、秋の田畑</p> <p>一、秋の果物</p> <p>くり、柿、松茸、山茶花、もく せい、コスモス、ススキ</p> <p>一、お月見</p> <p>一、遠足(川上)</p>	<p>舊九月節句 (菊の節句)</p> <p>糸さらし場見學</p> <p>菊見</p> <p>市内見學 製粉所</p>	<p>地方特別に同 くされるを誇 となす所を 秋の田の稲に つき</p> <p>お月見會の遊 戲會を母の會 としてなす</p>

月	觀察主要項目	人事界	取扱注意
十	一、秋の田畑 一、稻刈 一、きび刈 一、そら豆種まき 一、お菊見 一、紅葉狩 一、山のぼり ドングリ	七五三の祝ひ 體育日 遠足(漆器製造見學) 森にて木葉遊び 市内各校參加音樂會 入營兵士の送り	母姉と共に 月見だんごを 造りて子供達 にやる
一	一、初冬の景色	敬老會參加 市中見物	市婦人會敬老 祝賀會參加
	水源 一、秋の海岸 一、秋雨 一、山の上の見はらし 紅葉 谷 丘	種々の粉が造られる事 各校運動會見學	

	<p>一、落葉 一、殘菊、ダリヤ、冬ばら 一、冬の果物 みかん、きんかん ネーブル</p>	<p>精米所 カジヤ 鐵工所</p>	<p>刈入の所から 順次見る 農業使用器具 工場使用機</p>
--	---	----------------------------	---

月	觀察主要項目	人事界	取扱注意事項
十	<p>十二月の景色 枯野、木枯、寒月、霜 風車 正月の仕度飾付 忘年会及び本年中使用玩具感謝日</p>	<p>十二月の町の變化 冬期使用の日用器具 火鉢、火爐 滿期兵迎 繩製造見學 餅搗き 各校聯合角力競争大會 市内商店</p>	<p>市内繩製造 選手優勝會見 學保護者共に感謝會を行ふ</p>
二	<p>十二月の野菜 大根、カブ</p>	<p>荒物屋、八百屋、家具、木屋、 呉服店、米屋</p>	

月	自然界	人事界	取扱注意事項連絡
一	一月の草花 福壽草 梅、水仙 南天 おもと、やぶこうじ 一、氷、雪 一、冬の仕度	一、四方拜 一、年賀 一、新年町の變化 門松 一、消防出初式 一、新年會 冬休中のお話會	保護者共に休 中の談話會及 び晝會を開く

月	自然界觀察	人事的觀察	
二	二月の花及小鳥 一、櫻、椿、紅梅、葉ばたん 水仙 鶯 一、梅見 一、雪遊び 一、猫	一、節分 (舊正月の町の變化) 魚市場見學	二度も正月と して祝ふ風あ り 餅つき神飾り 大阪地方へ積 出す有様

	月	三
<p>頭、耳、眼、鼻、口 鼠をとること</p>	<p>自然的觀察</p>	<p>一、三月の野邊 春さめ 初春の山川 一、木の芽 彼岸櫻</p>
<p>牛牧場見學 羊、ヤギ牧場見學</p>	<p>人事的觀察</p>	<p>雛祭り 綿ネル工場見學 彼岸 神社參拜 墓參 謝恩會 就學のよろこびの旅行 製瓦場見學 お分れ遠足 自動車 温泉行</p>
<p>乳をとるところを見る</p>	<p>取扱注意 事項連絡</p>	<p>保護者に雛祭會を開く 園にて遊戯會 市内工場 園内にて保護者共に 市内工場 保護者共に</p>